

第 101 回（令和 6 年度第 4 回）公立大学法人公立小松大学教育研究審議会 議事概要

日時 令和 6 年 7 月 10 日（水）13 時 25 分～14 時 24 分

場所 中央キャンパス 2 階会議室

出席者

（委員）山本委員（議長）、志村委員、上田委員、酒井委員、徳田委員、松井委員、山岡委員、
杓谷委員、小原委員、高木委員

（委員以外）石田理事長

（事務局）事務局長、学生課長、総務課長、総務課員

欠席者 木村委員、西村委員、財務課長

1 議事

(1) 議事概要の確認

議長より、資料 1 に基づき、第 100 回（6 月 19 日開催）教育研究審議会の議事概要案について説明があり、原案通り承認された。

(2) 審議事項

① 教員人事について

議長より、資料 2 に基づき、教員人事について説明があった。山岡委員より、採用予定者について詳細な説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

② 保健医療学部規程の一部変更について

志村委員より、資料 3 に基づき、保健医療学部規程の一部変更について説明があった。小原委員より、資料 3-2 に記載されている教員名について質問があり、修正することとなった。同じく小原委員より、看護学科での新設予定科目の単位数について質問があり、松井委員より、現在準備段階ではあるが、現地での研修期間は 1 週間程度を見込んでおり、渡航前後の研修の実施も検討していると回答があった。志村委員より、看護学科では専門科目との比重を検討した結果、提示した単位数以上を配当することは難しいと説明があった。審議の結果、修正を反映した上で承認することとなった。

③ 学則の一部変更について

志村委員より、資料 4 に基づき、学則の一部変更について説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

④ 非常勤講師の委嘱について（追加）

志村委員より、資料 5 に基づき、非常勤講師の委嘱について説明があった。審議の結果、原案通り承認された。

(3) 報告事項

① 令和6年度外部資金実績・研究実績について

高木委員より、資料6に基づき、令和6年度外部資金実績・研究実績について報告があった。山岡委員より、研究助成と共同研究、受託研究の実績の振り分けについて質問があった。事務局長より、本件については研究社会連携委員会にて審議を行うと回答があった。

② 令和6年度後期交換留学生の受入について

志村委員より、資料7に基づき、令和6年度後期交換留学生の受入について説明があった。

(4) その他

① 学生の処分について

徳田委員より、回収資料に基づき、本学学生の交通事故に関する調査報告があった。杓谷委員より、報告書記載の一部日付の訂正について指摘があった。議長より、調査委員会からの調査報告に基づき、大学として「当該学生を停学1ヶ月の懲戒処分とする。ただし、停学期間は在学期間に含めるものとする」とことと決定し、当該学生へ懲戒処分通知書を交付および告示することについて説明があった。審議の結果、本懲戒処分の決定を承認とし、本学規程に基づき、3キャンパスの掲示板にて、当該学生の学科名を示すとともに処分内容を掲示することとなった。ただし、本学Webサイトには掲載しないこととなった。

② 公立小松大学基金への寄附について

議長より、公立小松大学基金への寄附について、案内があった。

③ 末広キャンパスC棟の利用について

山岡委員より、末広キャンパスC棟の利用時間の延長について、意見があった。議長より、同様の要望はアメニティ向上委員会でも挙がったが、末広キャンパス周辺の夜間の治安を考慮すると難しいと説明があった。事務局長より、学科として学生の安全性を確保する方策を検討してほしいと意見があった。酒井委員より、栗津キャンパスでは女子学生からの意見を踏まえ、行政を通してキャンパスから駅までの道中に電灯を増設してもらったと説明があった。議長より、ヘルスケアシステム科学専攻および保健医療学部としての方策や要望をまとめた上で執行部へ提出するよう説明があった。

④ 学長選考会議の委員選出について

石田理事長より、学長選考会議の委員について、本審議会からは上田委員、徳田委員、岡村委員、経営審議会からは西委員、清水委員、山崎委員を選出し、山崎委員を委員長とすることになり、次回は来年2月開催を予定していると説明があった。